

(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会  
第34回神奈川県理学療法士学会でブースを出しました  
災害対策委員会 松田 梓

去る平成29年3月12日(日)にパシフィコ横浜で行われた第34回神奈川県理学療法士学会におきまして、災害対策委員会のブースを出しました。

災害対策委員会の活動報告に加え、災害支援機器の展示も行いました。無印良品から出されている“もしもの備え”のチラシ配布や昨年度の災害対策研修会で展開方法を学んだ(株)Jパックス社製の段ボールベッドを設置し、ベッドの上にはデモで来られていた(株)東洋羽毛さんの羽毛布団のセットをお借りして、一緒に展示させて頂きました。実際にベッドに寝て頂き、段ボールベッドの頑丈さや収納のすごさを実感したり、ベッドやパーティションの必要性を感じて頂きました。また災害時に最も困る事柄の1つであるトイレについては(株)総合サービスの「災害時非常用トイレ」や日本セイフティー株式会社の「ラップポン」の紹介を行いました。さらに、今年は静岡県危機管理部が企画・開発した避難所運営ゲーム「避難所HUG」の展示も行い、多くの方に災害に対する意識を持って頂くことが出来ました。

学会の間には各ブロックの災害エリアコーディネーターに集まって頂き、会議を行いました。今年度事業と「平成28熊本地震」における支援活動報告と次年度事業計画について検討しました。次年度以降はさらに本会ブロック事業と連携して各地域に沿った災害支援を検討したいと考えています。

公益社団法人神奈川県理学療法士会災害対策委員会事業にご参加、ご協力頂いておりますすべての皆様に感謝申し上げます。次年度も災害対策委員会では災害対策研修会とブロックを対象にした災害対策キャラバンを予定しています。より多くの方々のご参加をお願い致します。

